

O.G アドバイザーからのメッセージ

わたしの高専時代と現在の仕事

たしろ こまき
田代 小牧 2016年度 建設環境工学科卒

○現在の仕事

私は鹿島建設というゼネコンと呼ばれる会社に勤めています。ゼネコンは、橋やダム、トンネルなどみんなの暮らしを支える大きな構造物をつくるプロです。こんなものを作りたいな!という絵があったら、じゃあ、どんな材料を使えば実現する?どうしたら強く、きれいに作れる?いくらかかるのか、何か月かかるのかという「形にする」ところに知恵を出す仕事です。私は日々そのプロを目指して切磋琢磨しています。

○高専時代

私はものづくりに興味があったので、福島高専の都市システム工学科(旧建設環境工学科)に入学しました。授業で学ぶ土木や環境についての専門知識、実験演習、設計演習の内容すべてがゼネコンで働くうえで必要な基礎知識になります。高専に入学する前は「専門分野ってなんか難しそう。私に理解できるかな…」と不安に思っていたのですが、専門分野の知識がないのはクラスメイト全員同じ。内容は基礎から始まり、先生たちはとても分かりやすく授業をしてくれて、ひとつひとつ自分の中に知識を重ねることができました。

なにより高専生活は5年間もあります。専門知識の他に工学分野の基礎科目もたくさん学べるので、ITスキルやプレゼンテーション能力、レポートを通じて論理的思考や文書をまとめる能力など社会人に出てからすぐに活用できるようなスキルもたくさん身に着けることができ、私の今の仕事でも役立っています。

○おわりに

現場監督や技術者といえば男性を思い浮かべる方もいるかもしれませんが、私の会社では女性の技術者、現場監督が毎年何十名も入社しており、私自身も性別など気にせず技術者としてやりがいをもって仕事ができます。

あの時勇気を出して高専を受験してくれた中学生の自分にはとても感謝しています。

みなさんもステレオタイプの女性らしさ、男性らしさにとらわれず、自分が面白そうと思ったもの、興味を持った分野に飛び込む勇気を出してくださいね。

男女共同参画・キャリア教育支援室の女子学生支援

1. 女子学生に対するキャリア・進路支援

2. 女子学生に対する勉学生活支援

3. 女子中学生の入学支援

キャリア・コンサルティング実施日／
毎週水曜日午後1:00～5:00

奥 寺 絵 里／2級キャリアコンサルティング技能士
(株)飛馬オープンカレッジいわき校
[コミュニケーション情報学科3期生(現 ビジネスコミュニケーション学科)]



奥寺絵里さん

発行日／令和7年3月19日

福島工業高等専門学校 / 男女共同参画・キャリア教育支援室発行

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾30

URL <https://www.fukushima-nct.ac.jp>



女子中学生のみなさんへ

NEW START

No.17

未来へ向かって輝く福島高専女子!!



福島工業高等専門学校 / 男女共同参画・キャリア教育支援室

未来へ向かって輝く福島高専女子!!

高専での研究活動

あいざわ なつ み
相澤 夏瞳

専攻科産業技術システム工学専攻
社会環境システム工学コース1年



私は自然地層におけるセシウムの吸着挙動に関する研究を行っております。様々な助言をいただきながら研究を進めた結果、第12回環境放射能除染研究発表会で最優秀ポスター賞を受賞することができました。この経験は高専に入学したからこそ得られたもので、研究や学びにおいては、常に努力や挑戦が必要だということを知ることができました。福島高専を修了した後も努力や挑戦を怠らず社会で活躍できる人材になりたいと考えております。



▲校長へ受賞報告

こむこむダンスキングダム入賞！

ゆきした ゆう な
雪下 優菜

電気システム工学科4年



あづま ゆう わ
我妻 優羽
もんま か な
門馬 果那

ビジネスコミュニケーション学科4年



たかぎ ゆりあ
高木 ゆりあ

都市システム工学科3年



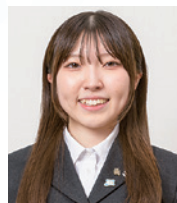
ささき あさこ
佐々木 朝子

ビジネスコミュニケーション学科3年



こばやし あすか
小林 明日架

ビジネスコミュニケーション学科2年



私たちは、ダンス部の活動を通して、仲間と協力しながら努力することの大切さを学びました。チーム全員でお互いのダンスを見合い、アドバイスし合うことで、自分では気づけなかった改善点が分かるようになり、ダンスの表現力やチームの動きがそろっていくのを実感しました。「こむこむダンスキングダム2023」で入賞できたのも、皆で励まし合いながら本番に挑めたことが、結果につながったのだと思います。この経験を活かし、今後の高専生活では新しいことにも挑戦し、自ら考えて努力する力を伸ばしたいです。ダンスで培った協調性や表現力を大切に、どんな場面でも自信をもって行動できる人になりたいです。



▲FKD poppersのメンバーで



▲入賞しました！



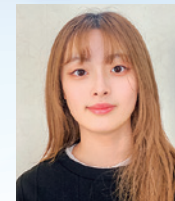
▲受賞後の記念撮影

良い機会に出会える場所

うめつ ゆずか さがわ さくら
梅津 柚花 / 佐川 さくら

たかた かなえ たんの ひまり
高田 奏 / 丹野 日万莉

都市システム工学科5年



私たちは、今年度を通して制作・研究してきたパークレットというもので、GCON本選に出場し、ファイナリスト賞と協賛企業賞を受賞しました。パークレットの制作においては、今まで学んできた土木分野とは少し違う建築分野に触れることができ、とても貴重な経験となりました。自分たちが手掛けたもので大きなコンテストに出場することが決まり、たくさんのことを準備するために皆で協力してきたこと自体が、これからへの大きな財産になったと思います。皆さんには、これから始まる高専生活のなかで、たくさんのことを経験して、将来につなげていってほしいです。



▲ワークショップの様子



▲完成したパークレット

高専だからできること

せいとう きょうか
清藤 杏加
よしだ とわこ
吉田 叶和子

専攻科ビジネスコミュニケーション学専攻1年
ビジネスコミュニケーション学科4年

私達は、「グローバル・アントレプレナープログラム」参加学生に採用され、鈴鹿高専で行われた「グローバルキャンプ」で海外の学生と一緒にビジネスプランを作りました。プラン制作の中で、言語の違いから思うように意思疎通ができない場面も多々ありました。しかし、「このままではいけない」と翻訳機を活用しながら必死に話し合いに参加し、最後までプログラムをやり遂げることができました。大変でしたが、積極的にコミュニケーションを取る姿勢の大切さを学びました。高専は挑戦の機会がたくさんあり、自分を成長させる環境が整っています。今後も、大きな壁に直面した時は成長のチャンスと捉え、自分のやりたいことは迷わず積極的に取り組んでいきたいと思ひます。



▲「TEAM5-自動分別ゴミ箱」のメンバーと



▲「TEAM2-観光客向けマッチングアプリ」のメンバーと

地域のためにできること

すずき ゆな
鈴木 友菜
なかしま まなみ
中島 愛心

ビジネスコミュニケーション学科3年

私たちは、福島県警察本部から委嘱された「サイバー防犯ボランティア」として、いわき市内の中学生を対象に情報モラル教室を実施しました。この教室では、事前アンケートをとり、データ分析の結果をもとに各学校の特徴に合わせた講義内容を考えました。また、同じ世代として中学生へのアプローチを試行錯誤する中で、私達もパワーアップできました。母校を含む中学校への講義を行うことで地域に貢献し、恩返しができました。これからは誰かの役に立つ活動をしていきます。皆さんも一緒にチャレンジしてみませんか？



▲訪問中学校校長室にて



▲サイバー防犯ボランティア「情報モラル教室」を実施

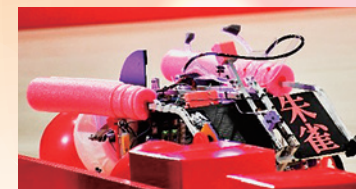


ロボコンを知って

あらき ゆい
荒木 結衣

機械システム工学科2年

今年度、私は高専ロボコンの全国大会に出場しました。大会までの半年間、部の仲間と共にロボット製作に励み、大会当日、私たちのロボットがフィールドに置かれた瞬間、全国大会出場の感動が込み上げてきました。この部活動を通じて、毎日が充実した学びの連続となっています。環境保全に貢献するエンジニアを目指して高専に入学した私は、工学系分野で自らの夢に向かって技術を磨いています。皆さんも高専で、自分の可能性に挑戦してみませんか？



▲制作に携わったロボット



▲東北地区大会の集合写真